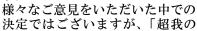
委員長報告、派遣役員報告

■インターアクト委員会 副委員長 鯨井 達生

10月26日(日)13:00~15:00頃、埼 玉栄高等学校及び JR 西大宮駅周辺で 「西大宮ハロウィンウォーク」とい うイベントが開催されます。時間が あればお越しください。

■円谷 友香会員

「大宮駅開業 140 周年記念 大宮駅 こども書道展」への当クラブの協 賛が、審議の結果、正式に決定い たしましたことをご報告いたしま す。



奉仕」を掲げるロータリークラブとして、大宮の街と 未来を担う子どもたちの育成に貢献できる大変意義深 い事業として、ご理解を頂けないかと思います。ご協 力の決定に、心より感謝申し上げます。

事業の概要を述べますと、元会員である筑波大宮元駅 長様よりご尽力をいただきました。場所は、JR 大宮駅 西口ステンドグラス前です。大宮駅開業 140 周年を記 念し、こちらに、さいたま市大宮区の小学校を対象に 選抜した力作100点を展示いたします。作品は、「電車」 「大宮駅」「輝く未来」「鉄道の街」です。"鉄道の街 大宮"をテーマとした課題となっています。駅より3 日間スペースをご提供いただきます。

この事業は、クラブの公共イメージの向上と地域社会 への奉仕という大きな成果をもたらしますが、皆様の ご協力なくしては成功しません。つきましては、次の 項目への温かいご協力をお願いいたします。

①賞の選定のお願い

心の動く作品に一票を投じてください。

10月 20日 (月)の例会にて、選抜 10作品を会場に展 示し、「大宮西ロータリークラブ会長賞」など各賞を 決定するための投票を実施いたします。会場入口に展 示致します。よく書けている、その子の個性がでてい ると思う作品の下の紙にカラーシールの貼付けをお願 いいたします。票が多いものから、大宮西ロータリー クラブ会長賞 1点・大宮西ロータリークラブ賞4点を 決定して参ります。

②現場での協力(労力)のお願い

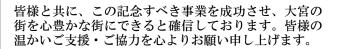
11 月 23 日(日)、24 日(月、前日祝日振替)、25 日 (火)の搬入搬出、設営、および展示期間中の監視・ 受付にご協力いただける方を募集いたします。可能な 範囲でのお力添えをお願いいたします。大切な子供達 の作品が損なわないよう、見守りを頂きたいのです。 会場には椅子も用意いたします。ご無理なく作品を見 守って頂きたいです。ある展覧会で、作品の破損を目 にしたことがあります。お子様達の夢が傷つくことの ないよう、大切に取り扱わせて頂きたくお願い申し上 げます。

・次回の例会にて、タイムスケジュールを作品投票パ ネルに掲示いたします。無理なくご協力頂けるお時間 がございましたら、その枠にお名前を記入してくださ W

③ご協賛のお願い

当クラブからは協賛金を通じて「大宮西ロータリーク ラブ会長賞」「大宮西ロータリークラブ賞」を授与い たします。また、本事業のパネル・看板・チラシ、さ らには大宮区小学校の学校便りにも、当クラブの活動 を広く周知いたします。

子どもたちの才能と個性を育むこの活動は、地域の活 性化、そして何より当クラブの社会貢献活動を街の皆 様に広く周知する貴重な機会となります。



青少年交換学生お小遣い支給及び近況報告

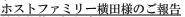
■カウンセラー 齊藤 敏雄よりエミリアンくんに支給 マンスリーレポートをご紹介

ミミくんの報告

私はクラスの人たちととても仲 良く、日本人の友達もできた

• 私はホストファミリーととても 仲良くしていて、とても楽しいで す。彼らは親切で、楽しくて、い つも私を助けたいと思っています 私は彼らをもっと助けたいと思っ

ていますが、私が提案すると、彼らは私にノーと言いま



健康状態 概ね良好

通学・勉学 自分の部屋で日本語参考書での勉強。ホストファミリーとの会話を通じた日本語勉強。月曜日と木 曜日に青少年交換委員会主催・日本語学校での勉強。

その他 ハードロックが大好きでいつも家族が聞かされており、だいぶ家族もハードロックを覚えるようになり ました。常に明るく、家族のムードメーカー になっています

エミリアンくん近況報告

「あなたと会えてとても幸せと伝えたいと思います。さらに勉強することを約束します」



OMIY

誕生日祝い

大谷 義武 (6日)、 **伊田 雄二郎** (12 日)、 坂原 一 (13 日)、 勉(14日)、 昭部 吉田 浩士 (14 日)、 井田 人志 (21 日)、



竹ノ谷 純宏(22 日)、矢尾 喜三郎(25 日)各会員

代表挨拶 井田 人志会員

50 歳になります。2023 年の 11 月に入会しまし た。今後もソニースピリットでがんばります。



ロータリーの友 解説

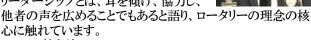
■広報·ICT 委員会 委員

田部井 創

P.3 RI会長メッセージ

10月は「地域社会の経済発展月間」。 アレッツォ会長は、持続可能な地域づ くりへの支援を呼びかけています。

リーダーシップとは、耳を傾け、協力し、



P.5 一献を紡いで

酒造技術がユネスコ無形文化遺産に登録され、海外でも日 本酒人気が高まる一方、酒蔵の減少が進んでいます。

川越RC五十嵐昭洋氏は、地元の酒文化を復活させた立 役者。家業の酒造りを背景に、地域の伝統を守る活動が紹 介されています。

P.15 よねやまだより

10月は米山月間。P16では第6代よねやま親善大使3名が 紹介されています。卓話などで親善大使を招くことで、米山 への理解と関心を深めるきっかけになります。

P.24 台北国際大会に向けて

台北が国際大会にふさわしい理由を探る旅の様子が紹介 されています。

文化や人の魅力に触れ、世界大会への関心を高める内容

